

寒河江市でも

南部小

H21.1.16
保健室

インフルエンザが流行しました！

インフルエンザ情報



本校では…冬休み中、2名の感染者がありました。

その後、今週にはいって1名の新たなインフルエンザの感染者がでていますが、今のところ、かぜ欠席は3~4名と横ばいで落ち着いています。しかしながら、保育所、中学校ではポツポツと感染者がでています。これから、本格的な流行が始まるものと思われますのでご注意ください。

* インフルエンザは、A型(が多い)・B型の両方が出ていますので、2回感染する恐れがあります。

その他の中止症

本校では…感染性胃腸炎…数名の感染者がありました。

まだまだ県内全域で流行が続いているので注意が必要です。

* 感染性胃腸炎に感染後、体の抵抗力が落ちたときに、インフルエンザに感染することがあります。
ご注意ください。

ご家庭での注意

- ◎ うがい・手洗いを徹底して行ってください。
- ◎ 夜は早く寝かせてください。
- ◎ 体を暖かく保つようにしてください。
(うす着の人があります)
- ◎ マスクを着用させてください。
- ◎ 水分を多くとるようにしましょう。
- ◎ できるだけ、人混みの中にでかけないようにしてください。
- ◎ 家族内の感染を防ぎましょう。
- ◎ スポ少の練習後など、汗の始末をしっかりやりましょう。



- ※ 下着(肌着)を必ずつける
- ※ 一番外側に風を通しにくい素材の服を着る
- ※ 「3つの首」をしっかりガードする
 - ①えり首→タートルネックの服を着る、マフラーをつける
 - ②手首→手袋をつける
 - ③足首→靴下をはく



もし、インフルエンザにかかったら……

- ◎ お医者さんの診断を受け、結果を学校へお知らせください。
(学校のTEL 86-2443)

◎ 病状をお知らせください。(熱・咳・腹痛・頭痛など)

- ◎ インフルエンザは学校伝染病なので、欠席は「出席停止」として扱います。
- ◎ 登校は熱が下がって2日を経過してからです。(学校保健法)
- ◎ 治った後は、体の抵抗力がさがっていますから、別の感染症にかかることがあります。
安心しないで予防に努めてください。

みんなで予防に努めましょう。ご家庭のご協力をよろしくお願いします。

かぜ予防の基本「うがい」「手洗い」「マスク」

外から戻ったら2種類の「うがい」をしよう



かぜ予防につながる「マスク」3つの効果



目指せ「手洗い」マスター



① 手を蛇口から出した水で洗い流す。

② 石けん（ハンドソープ）を十分にあわ立て、手のそれぞれの部分を洗う。

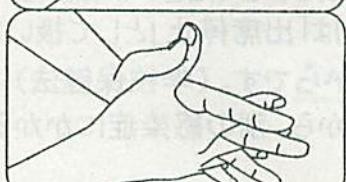
① 両手のひらをあわせてよくこする



② 手の甲を反対の手でのばすようにこする



③ 指の間を両手を組み合わせて洗う



④ 指先とつめの間にこする



⑤ 親指はもう一方の手でねじるように洗う



⑥ 手首ももう一方の手でねじるように洗う



⑦ 石けんと汚れをしっかり洗い流す。



冬の健康管理について

・かぜ、インフルエンザの予防と発生時の対処についての確認

(12月～3月は、
インフルエンザの流行時期です。)



1 学級でのかぜ予防指導

○「うがい」「手洗い」の励行……登校時、休み時間、給食前、清掃後、運動後にうがい・手洗いを

* うがい……天井を見るように上を向き、15秒間ガラガラうがいを数回。する。

* 手洗い……特に、給食前、清掃、運動後は、石けんを使い丁寧に洗う。

* 清潔なタオルやハンカチを身につけ拭く。

○教室の換気と乾燥に気をつける……休み時間、清掃時に3分間の換気をする。(強風時短縮)

* 高窓は常時、前と後は開放しておく。上学年はさらに開放(高窓の2/1～3/1程)

* 室内の乾燥予防に努める……當時、ぬれタオルを置き湿度保持をはかる。

★ 元気あふれる委員会の取り組みとして、呼びかけ、放送等々の活動

○咳エチケットの実践……マスクの着用、くしゃみや咳は口と鼻にティッシュなどをあて、人の

いない方に顔を向けて ⇒ はなをかんだ、咳をおさえたティッシュは専用ゴミ箱

(専用バケツ配布・ビニール袋をして)にして毎日処理するようにする。

あっ、そのせき、そのくしゃみ!! ～咳エチケットしてますか？～

○栄養、休養、生活リズム……十分な栄養(好き嫌いしない)と十分な睡眠、規則よい生活リズム

★ 『さわやかカード』による生活リズムづくり 1/21～30

○充分な体の保温、衣服の調節……下着の着用、上手な重ね着、着脱、汗の始末

○流行の情報がでたら、外出、人込みはさける。

○予防接種を受けておく。

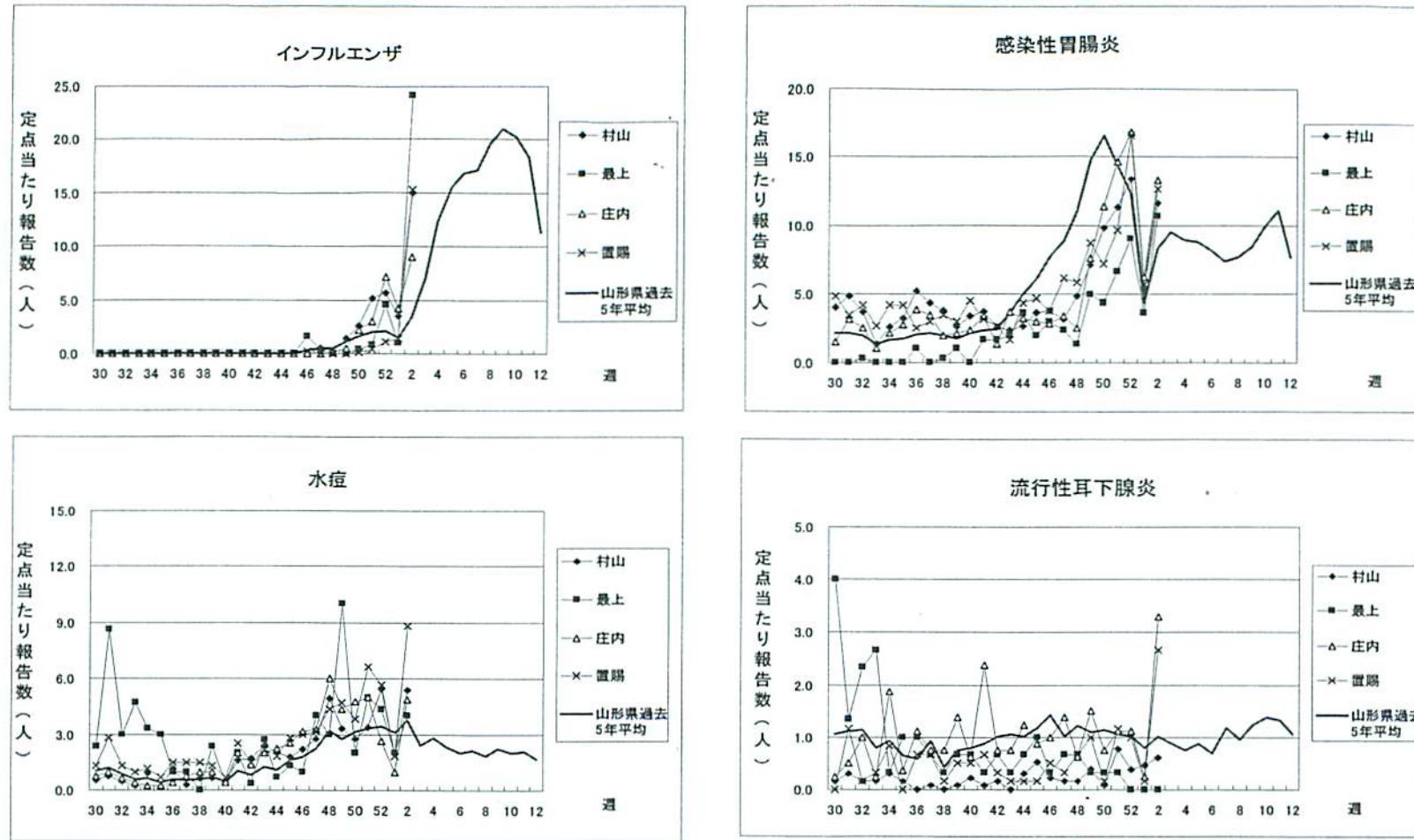


2 インフルエンザ様疾患発生時の対応

- 1 健康観察の強化、
- 2 欠席連絡の電話対応 (どのような症状か、発熱なら何度か等尋ねる)
- 3 集団発生の疑いがある時—欠席状況・健康状況の把握(朝自習時)
職員室に小黒板を準備し、学級ごと罹患者数がわかるようにする。
結果の集計、適時学校医に報告、指導助言を受け、対策を講じる。
- 4 保健室での対応 発熱その他、状況に応じた対応

山形県感染症発生動向調査

第2週(平成21年1月5日～平成21年1月11日)



【インフルエンザ情報】

1 定点医療機関情報

- 今シーズンの累積報告数 (H20年9月1日～H21年1月11日)
1357 人

- 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性例
(H21年1月5日～H21年1月11日)

村山地区 : A型 278件 B型 17件

最上地区 : A型 121件

庄内地区 : A型 104件 B型 2件

置賜地区 : A型 150件 B型 3件

2 インフルエンザウイルス分離情報 (山形県衛生研究所 H21年1月14日現在)

今シーズンの県内の患者から、A香港型 2株、Aゾ連型 12株、B型 12株、
計 26株 分離同定されている。

3 集団発生情報 (山形県健康福祉部保健薬務課まとめ H21年1月5日～H21年1月13日)

種別	村山地区	最上地区	庄内地区	置賜地区
小学校	上山 1、東根 1 尾花沢 1	舟形 1		南陽 1
保育園	山形 3、東根 2 尾花沢 1	舟形 1		米沢 2、南陽 1 長井 1
社会福祉施設	上山 1			
合計	10	2	0	5